

平成26年度 学校その他の教育機関定例監査報告書

第1 監査の実施日

平成26年11月21日（金）

第2 監査の種別

地方自治法第199条第4項の規定に基づく定例監査

第3 監査の場所

- ・敷島中学校
- ・竜王小学校
- ・会計課

第4 監査の目的及び範囲

【目的】

教育長から市立学校及びその他の教育機関の長に委任している次に掲げる財務の執行事務（支出負担行為の決定、契約及び検査検収、支出（返納）命令）及び施設の管理等に係る事務の適切性・適正性を検証するため実施する。

○財務の執行事務

- ・1件5万円以下の支出負担行為の決定、契約及び検査検収に関すること。
- ・1件10万円以下の支出（返納）命令に関すること。

【範囲】

主として当該年度に執行された財務及び施設の管理等に関する事務
（平成26年4月1日から平成26年9月30日）

第5 監査の方法

予め提出を求めた調書と各学校等における現地調査により、監査の対象とした項目について、必要に応じ関係職員の説明を聴取して、これらの管理が適正に行われているか否かについて確認を行った。

第6 監査の結果

各学校等における財務の執行状況及び理科薬品の管理状況、施設の管理状況については、効果的な執行と管理が行なわれ、おおむね良好に処理されていた。

[共通事項]

今年度の定例監査を通じて、各学校等の管理方法・記載方法について、次のとおり述べる事とする。

○各学校の歳出予算の執行について、提出された書類と関係証拠書類を照合した結果、誤りは認められず、適正に処理していると認められた。

伝票類のチェック方法については、現在の方法で問題ないと思われるので引き続き適切な管理をお願いする。

○薬品庫の管理状況は、施錠やカギの管理・薬品の管理状況ともに良好であった。台帳については適正に使用毎の記載がされていたが、今後は在庫確認の際にも台帳への在庫数の記載をお願いしたい。

[個別事項]

《敷島中学校》

○施設の管理については、施錠、防犯機器の設置などによる防犯対応のほか、生徒自身の手による危険地域図作成など通学路の安全確保が良好に行われていた。引き続き適正な施設管理、安全確保に取り組まれない。

《竜王小学校》

○施設の管理については、施錠、防犯機器の設置などによる防犯対応、通学路については、協力者会議の設置など地域との連携による安全確保が良好に行われていた。引き続き地域との協力体制の維持に努められたい。

平成 26 年 12 月 3 日

甲斐市代表監査委員 田 中 寿 雄

甲斐市監査委員 望 月 寛 一

甲斐市監査委員 藤 原 正 夫